



MANABU (edu) イベント

浅田 雅子と「フレームにおさめるブローチ」

アートギャラリーのようでギャラリーではないー

“A gallery, but not a gallery” をコンセプトにした、神戸元町山手の「BIOME (バイオーム)」(以下「BIOME」) による MANABU (edu) 展覧会のご案内となります。

浅田 雅子 と 真鍮 MANABU

「フレームにおさめるブローチ」

会 期： 2022年1月22日(土)

時 間： (1) 10:00-12:00

(2) 14:00-16:00

参加費： 5,500円(材料費・税込)

持ち物： 汚れても大丈夫な服装、作品お持ち帰り用の袋

「たからもの for おくりもの 2021」にも出展された、クレイアーティストの浅田 雅子氏。MANABU (edu) で、ご自身のアトリエでも製作している真鍮のアイテムを、アクセサリーとしてだけでなく、アートとして額におさめて、飾るといった試みです。

自らの手で切ってゆく真鍮は、厚すぎると繊細な線を出すことができません。

金切り鋏で切れる真鍮を、ブローチとして仕上げていただくと同時に、特殊な額におさめるための工夫を施していただきます。

仰々しい器械を用いることなく、ご自身のお手元に集中していただくお時間となります。

仕上がりはオブジェとして額装し、お楽しみいただけます。

BIOME の MANABU (edu) にて、ご参加ください。



MANABU
edu

Kanjiru (art) 展覧会中のアーティストや様々な分野のスペシャリストが、専門的な知識、技術、アイデアを参加者へ。参加者は、まなびを通して、新たな気づきを、アーティストやスペシャリストへ。集中し、刺激となる時間を共有することで、“気づき”の場が生まれると考えます。そのような場を提案するのが BIOME の MANABU (edu) です。

「スペシャリストらによる専門領域を専門用語で、少し学ぶ」設定で、いつもとは違う人たちと、真剣に取り組んでいただけるよう、少人数形式でご案内しています。

日々情報にあふれ、いつでもどこでも、どのようなことでも容易に得られる時代。そのような時代であるからこそ、何が真偽なのかを見分ける、取捨選択できる力が必要かと。MANABU では、様々な分野のスペシャリストから、リアルな知識と現実的な情報を取り入れることができます。



別紙 1

2021年12月吉日

MANABU (edu) イベント

浅田 雅子 と 真鍮 MANABU

「フレームにおさめるブローチ」



BIOME
KOBE, JAPAN

会期： 2022年1月22日(土)
時間： (1) 10:00-12:00
(2) 14:00-16:00
参加費： 5,500円(材料費・税込)
持ち物： 汚れても大丈夫な服装、作品お持ち帰り用の袋



仕上がりイメージ：
特殊な額におさめます。

真鍮アクセサリーは、ポピュラーで、数多くのワークショップがあります。BIOMEでは、さらにその先を目指し、仕上げた作品を、アートとして飾ることをMANABU (edu) にてご提案いたします。仕上げていただくブローチを、立体の額におさめていただきます。ぜひご参加ください。

アーティストのご紹介

浅田 雅子 Masako Asada

アーティスト
atelier fu 主宰
神戸市在住
関西大学 社会学部メディア社会学科 卒業

クレイクラフト、シルバージュエリー、
クレイフラワーなどの制作を手がけています。



お申し込み方法

BIOME Kobe の「Meeting You Online」からお申し込みいただけます。
<https://biomekobe-store.square.site/>
(右のQRコードから)



本件に関するお問い合わせ



BIOME
(バイオーム)

〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下手法通 5-7-15 グローリー山手ビル 101
tel : 090-3945-2040 email : artroom@biomekobe.com